

災害からあなたを守る

街と人

問合せ 危機管理課 ☎(25)6247

自主防災組織と消防団の連携

高石市地震・津波総合避難訓練では、消防団のサポートのもと、小型可搬消防ポンプを用いた初期消火訓練を自主防災組織が実施。他にも防災まちづくり勉強会の開催など、日々連携を図りながら地域防災力強化のための活動を行っています。

災害に強い街高石

市の臨海部には石油や高圧ガス等を取り扱う企業が立地しており、企業は万が一の地震や津波に備えて対策を進めています。市も災害時の避難や救護をスムーズに行える環境づくりを進めており、また、消防団や自主防災組織は普段から消火訓練などの防災訓練を行い、災害時に備えて活動しています。市、企業、消防団、自主防災組織それぞれの活動により災害に強いまちづくりが進んでいます。いつ災害が起こっても対応できるように、事前に準備しておきましょう。

災害発生！躊躇なく避難を

突然やってくる災害。命を守るためには事前の備えと情報収集が大切です。災害時に命を守る行動が取れるように、総合避難訓練などへの参加や日頃からの総合防災マップの確認により、避難ルートや避難先を決めておきましょう。

総合防災マップ(保存版)

市内のハザードマップや災害時に取るべき行動、情報の入手先などを掲載。



地域の人が地域を守る

大規模災害時には同時多発的に様々な被害が発生します。そのような時、私たちはお互いに助け合わなければなりません。隣近所で助け合えるように、「自主防災組織」と

「消防団」があります。



▲自主防災組織

地域住民による自主的な防災組織。平時は防災訓練、災害時は避難誘導や救護活動などを行う。



▲消防団

普段は別の職業に就く有志の人々によって組織された非常備の消防機関。

人

災害に強いまちづくり

市では石油貯蔵施設立地対策等交付金などを活用しながら、防災力向上のための整備を行っています。

街

▼液状化対策レーン(左)と市役所前通り(右)
臨海部からの唯一の避難経路となる高砂一号線に液状化対策を施しました。また、市役所前通りの整備が進み、緊急車両の通行や避難がスムーズに行えるようになりました。



▶高規格救急車

高度な救急救命処置が可能になる設備を搭載した救急車。高石消防署と高師浜出張所に配備されています。



▲小型可搬消防ポンプ

一部の自主防災組織に配備。災害時に持ち運んで消火活動に利用できます。普段は市や自主防災組織の訓練で使用されています。



▲高師浜防災広場

災害時に復旧拠点となる高師浜防災広場。マンホールトイレや水汲みポンプなどの避難生活に必要な設備が整えられています。



歳末警戒実施中

高石警察署では、市民の安全で安心な暮らしを確保するため、12月1日～12月31日に歳末警戒を実施します。地域ぐるみで自主防犯意識を高め、平穏な新年を迎えましょう。

問合せ 高石警察署 ☎ (265) 1234



▲総合防災マップ追補版

最新の洪水ハザードマップなどを掲載。広報12月号に挟み込まれています。保存版と合わせて確認し、各家庭で保管しておきましょう。